

高行く希望

学校教育目標



第160号

令和2(2020)年12月25日

横浜市立寺尾中学校

045(571)4102

学校長 三宅一彦

欠点や失敗も僕自身

校長 三宅一彦

先日の放送朝会で、生徒の皆さんに韓国の男性アイドルグループBTS（防弾少年団）のリーダーRM「キム・ナムジュン」がニューヨークの国連本部で行ったスピーチの一部について、次のような内容を紹介しました。

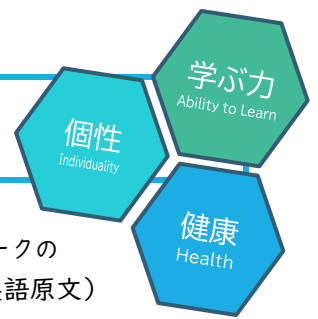
「生まれ故郷には湖や丘があり、そこでとても日幸せな子供時代を過ごし、そしてただ平凡な男の子でした。夜空を見上げて思いを巡らせたり、少年らしい夢を見たりしていました。僕は世界を救えるスーパーヒーローだ、と想像していました。でも、9歳か10歳の頃から他人が自分のことをどう思っているのかを気にし始め、人々の視線を通して自分自身を見るようになったように思います。夜空や星を見上げることをやめ、空想にふけるのをやめました。代わりに他人が作った型の中に、自分自身を押し込めようとしてしました。僕は自分の口を閉ざし、他人の声を聞くようになりました。誰も、そして僕自身も、僕の名前を呼びませんでした。僕の心臓は止まり、目は閉ざされました。こうやって僕は、僕たちは皆、名前を無くし、幽霊のようになりました。」

「僕は昨日、ミスをしたかもしれませんが、しかし、昨日の僕はやはり僕です。今日の僕は、これまでの全ての欠点と失敗と共にあります。明日の僕は、もしかすると少しだけ賢くなるかもしれませんが、そしてそれも僕なのです。これらの欠点や失敗は、僕自身であり、僕の人生の星座を形作る、最も輝く星たちです。僕は今の自分、過去の自分、これからなりたい自分を愛するようになりました。」

今や大スターですが、10代では周りの目が気になってしかたなくなっていたこと、でも、今は、欠点、失敗含めて大切な自分であると思っていることを、自分と重ね合わせて考えて欲しい。皆さんも欠点や失敗も含めてまるまる自分を大切にしたいことを伝えました。

新型コロナウイルス感染防止対策の中での年の瀬ですが、保護者、地域の皆さまには、どうぞよいお年を迎えていただくとともに、引き続き本校の生徒たちを温かく見守っていただければと思います。

世界中の若者たちへ BTS 防弾少年団が国連総会で行ったスピーチ #GenerationUnlimited (無限の可能性を秘めた世代)



9月24日(月)、ユニセフのグローバル・サポーターである BTS (防弾少年団) が、ニューヨークの国連本部で、世界中の若者たちに向けて、「自分自身を語ろう」とメッセージをおくりました。(英語原文)

Thank you, Mr. Secretary General, UNICEF Executive Director, Excellences and distinguished guests from across the world. My name is Kim Nam Jun, also known as RM, the leader of the group BTS. It's an incredible honour to be invited to an occasion with such significance for today's young generation.

Last November, BTS launched the "Love Myself" campaign with UNICEF, building on our belief that "true love first begins with loving myself." We have been partnering with UNICEF's #ENDviolence program to protect children and young people all over the world from violence.

Our fans have become a major part of this campaign with their action and enthusiasm. We truly have the best fans in the world!

I would like to begin by talking about myself.

I was born in Ilsan, a city near Seoul, South Korea. It's a beautiful place, with a lake, hills, and even an annual flower festival. I spent a happy childhood there, and I was just an ordinary boy.

I would look up at the night sky in wonder and dream the dreams of a boy. I used to imagine that I was a superhero, saving the world.

In an intro to one of our early albums, there is a line that says, "My heart stopped...I was maybe nine or ten."

Looking back, that's when I began to worry about what other people thought of me and started seeing myself through their eyes. I stopped looking up at the stars at night. I stopped daydreaming. I tried to jam myself into moulds that other people made. Soon, I began to shut out my own voice and started to listen to the voices of others. No one called out my name, and neither did I. My heart stopped and my eyes closed shut.

So, like this, I, we, all lost our names. We became like ghosts.

I had one sanctuary, and that was music. There was a small voice in me that said, "Wake up, man, and listen to yourself!" But it took me a long time to hear music calling my name.

Even after making the decision to join BTS, there were hurdles. Most people thought we were hopeless. Sometimes, I just wanted to quit.

I think I was very lucky that I didn't give it all up.

I'm sure that I, and we, will keep stumbling and falling. We have become artists performing in huge stadiums and selling millions of albums. But I am still an ordinary, twenty-four-year-old guy. If there's anything that I've achieved, it was only possible because I had my other BTS members by my side, and because of the love and support of our ARMY fans.

Maybe I made a mistake yesterday, but yesterday's me is still me. I am who I am today, with all my faults. Tomorrow I might be a tiny bit wiser, and that's me, too. These faults and mistakes are what I am, making up the brightest stars in the constellation of my life.

I have come to love myself for who I was, who I am, and who I hope to become.

I would like to say one last thing.

After releasing the "Love Yourself" albums and launching the "Love Myself" campaign, we started to hear remarkable stories from our fans all over the world, how our message helped them overcome their hardships in life and start loving themselves. These stories constantly remind us of our responsibility.

So, let's all take one more step. We have learned to love ourselves, so now I urge you to "speak yourself."

I would like to ask all of you. What is your name? What excites you and makes your heart beat? Tell me your story. I want to hear your voice, and I want to hear your conviction. No matter who you are, where you're from, your skin color, gender identity: speak yourself.

Find your name, find your voice by speaking yourself.

I'm Kim Nam Jun, RM of BTS.

I'm a hip-hop idol and an artist from a small town in Korea.

Like most people, I made many mistakes in my life.

I have many faults and I have many fears, but I am going to embrace myself as hard as I can, and I'm starting to love myself, little by little.

"What is your name? Speak Yourself"

国連事務総長、ユニセフ事務局長、各国首脳、そして世界中からお集まりの皆さんに感謝申し上げます。私の名前はキム・ナムジュン BTS のリーダー「RM」でもあります。今日の若い世代にとって非常に意味のあるこの場所にご招待いただき とても光栄です。昨年 11 月、BTS はユニセフと共に『LOVE MYSELF (私自身をまず愛そう)』キャンペーンを開始しました。「本当の愛は自分自身を愛することから始まる」という信念があるからです。そして 世界中の子どもと若者の保護を目的とする ユニセフの『#ENDviolence (暴力をなくそう)』キャンペーンと協力して活動しています。

このキャンペーンでは 僕たちのファンが 行動力と熱意を持って大きな役割を果たしてくれています。僕たちは 本当に世界一のファンを持っています。

さて まずは僕自身の話から始めたいと思います。

僕は 韓国・ソウル近郊のイルサンで生まれました。湖や丘のある本当に美しい町で 毎年フラワーフェスティバルも開催されています。僕は そこで幸せな幼少期を過ごし、ごく平凡な男の子でした。夜空を見上げて想いを巡らせたり、男の子らしい夢を見たりしていました。僕は世界を救えるスーパーヒーローだ、なんて想像もしていました。

僕たちの初期の CD アルバムのイントロに「9 歳か 10 歳のとき 僕の心臓は止まった」という歌詞があります。

振り返れば、他人が僕のことをどう思っているか、どう見えるかを、心配し始めたのが、その頃だったと思います。夜空や星を見上げて空想することをやめ、他人がつくりあげた型に自分を押し込もうとしていました。自分の声を閉ざし、他人の声ばかり聞くようになりました。誰も、僕自身でさえ、自分の名前を呼びませんでした。心臓は止まり、目は閉ざされました。

このように、僕は、僕たちみんなは、名前を失い、幽霊のようになりました

でも、僕には音楽がありました。自分の中で小さな声がありました「目を覚ませ！自分自身の声を聞くんた」。それでも 音楽が僕の本当の名前を呼んでくれるまで 長い時間がかかりました。

BTS のメンバーになると決めた後でさえ たくさんのハードルがありました。信じられない人もいるかもしれませんが ほとんどの人が 僕たちには見込みがないと思っていました。やめたくなるときもありましたが諦めずにここまで来られて とても幸運でした。

そうやって 僕もみんなも これからもつまずいたり転んだりするでしょう。

BTS は大きなスタジアムで公演し 数百万枚ものアルバムを売り上げるアーティストになりました。でも 僕は今でも 平凡な 24 歳の青年です。僕が何かを成し遂げたのだとしたら それは BTS のメンバーが側にいてくれて 世界中の ARMY が愛とサポートで支えてくれたからです。

昨日、僕はミスをしたかもしれませんが、でも、過去の僕も僕には変わりありません。今の僕は、過去のすべての失敗やミスと共にあります。明日の僕が少しだけ賢くなったとしても、それも僕自身なのです。失敗やミスは僕自身であり、人生という星座を形作る最も輝く星たちなのです。

僕は 今の自分も 過去の自分も 将来なりたい自分も すべて愛せるようになりました。

最後にもうひとつ話したいことがあります。

アルバムをリリースし『LOVE MYSELF』キャンペーンを始めてから 世界中のファンから素晴らしいストーリーが届き始めました。僕たちのメッセージが 人生の困難を克服し 自分自身を愛する助けになったこと。そうしたストーリーは 僕たちが担う責任をいつも思い出させてくれます。

だから 僕たちみんなで もう一歩前に踏み出しましょう。

僕たちは 自分自身を愛することを学びました。だから今度は「自分自身のことを話そう」あなたの名前は何か？ 何にワクワクして 何に心が高鳴るのか あなたのストーリーを聞かせてください。あなたの声を聞きたい。あなたの信念を聞きたい。あなたが誰なのか、どこから来たのか、肌の色や ジェンダー意識は関係ありません。

ただ、あなたのことを話してください。話すことで、自分の名前と声を見つけてください。

僕はキム・ナムジュン。BTS の RM です。

アイドルです。韓国の小さな町で生まれたアーティストです。

他の人と同じように、人生でたくさんのミスをしてきました。

たくさんの失敗も恐れもあるけれど、自分をいっぱい抱きしめることで、少しずつ自分自身を愛せるようになりました。

あなたの名前は何か？自分自身のことを話してください

G I G A スクール構想のみち

学ぶ力
Ability to Learn

オンライン接続時における個人情報等の保護、使用上の確認、遵守事項についてご協力ありがとうございました。時代は急速に発展し、ネットの世界での個人情報の自己管理が大切になってきています。正しい知識を身につけ、正しいネットの活用を心掛けましょう。ご家庭でも折に触れ、お伝えいただければ幸いです。

- 第1条 個人情報（名前、住所、連絡先、画像等）を書いたり載せたりしない
- 第2条 ほかの人が不快に思うようなこと（悪口、傷つけるような内容や卑わいな内容等の書き込み）はしない
- 第3条 著作権や肖像権に注意する
- 第4条 セキュリティソフトを導入する
- 第5条 メールや LINE を送る前には必ず宛先や内容を確認する

①校内 Wi-Fi の整備

12月初め夜間に、現在よりもスピードの速いネットワーク環境及び一般教室や一部特別教室の Wi-Fi の整備が行われました。実際の試用は来年度からとなります。

②一般教室への PC 保管庫整備

一人1台 PC に向け、教室に充電のできる保管が整備されました。横浜市では、基本、家庭への持ち出しをしない方向です。③にあるように、家庭では家庭のタブレットや PC など、ロイロノート等のアカウントの活用を進めていく予定です。

③ロイロノートの試活用

横浜市で、タブレット、スマートフォン、パソコンを使って、学校でも、家でも見ることが出来る学習動画を作りました。その動画を皆さんの家で見る事ができるか、確認をお願いします。

家にタブレットやスマートフォン、パソコンがある場合は、それを使って動画を見ます。動画を見るために、「ロイロノート・スクール」を使います。使い方は、別の「ロイロノート・スクール利用開始手順書」を見てください。

1月5日までに必ず、ロイロノートにアクセスし、

1. 動画を視聴
2. ロイロノート上の提出カードを記入後、提出箱にドラックして提出してください。

【注意】 ●先生が渡した個人のアカウントやパスワードは、絶対に、他の人に教えないでください。

新型コロナウイルス感染症を学ぶための映像資料

中学生用 Youtube の URL

<https://youtu.be/ojmeMWq4ill>

(最後の2文字は、小文字の l (エル)、大文字の I (アイ))

健康
Health

1月行事予定

完全下校 17:00

1/1	金	元日	
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水	ふれあいデイズ①	
7	木	ふれあいデイズ②	
8	金	ふれあいデイズ③	
9	土		
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	ふれあいデイズ④	14:45 一斉下校
13	水	ふれあいデイズ⑤	
14	木	研究授業研 授業研以外の学級 13:35 一斉下校	
15	金	心臓検診(1年・他)	
16	土		
17	日		
18	月	朝会(生徒会認証式)	14:55 一斉下校
19	火	評議会	
20	水		
21	木		
22	金		14:55 一斉下校
23	土		
24	日		
25	月		14:55 一斉下校
26	火	3年学年末テスト(数・英・国・理・社)	
27	水	専門委員会、実行委員会	
28	木	評議会	
29	金		15:55 一斉下校
30	土		
31	日		
2/1	月		
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	2月11日の代休	
9	火		
10	水		
11	木	AM:通常授業、PM:新入生保護者説明会	
12	金		
13	土	新入生体操着販売(旭・上寺尾・寺尾小)	
14	日	新入生体操着販売(東台・獅子ヶ谷・駒岡小・その他)	
15	月	公立共通選抜学力検査等	